熱中症に関する取組について

環境省環境保健部環境安全課

1. 熱中症関係省庁連絡会議

熱中症対策に関係する省庁の緊密な連携を確保し、効率的・効果的な施策の検討及び 情報交換を行うことを目的として、熱中症関係省庁連絡会議を設置。平成 28 年 5 月に連 絡会議として報道機関向け勉強会を開催し、平成 29 年も継続。

※ 構成員:消防庁、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、気象庁、環境省(事務局)

- 2. マニュアル等の作成・配布
- (1) 熱中症環境保健マニュアル等の作成
 - ① 熱中症環境保健マニュアル 平成 17 年度より、熱中症に関する保健指導マニュアルを作成。平成 26 年度に最新の情報及び知見を踏まえ更新。
 - ② リーフレット及び携帯型カード 平成21年度より、一般の方々の利便性等を考慮して、熱中症の予防方法 や対処方法などの要点についてまとめたリーフレット「熱中症~ご存じ ですか?予防・対処法~」及び携帯型カード「熱中症予防カード」を作成。
 - ③ 高齢者向けリーフレット及びポストカード 平成 23 年度より、高齢者向けに内容を特化したリーフレット「熱中症~ 思い当たることはありませんか?~」及び同内容を抜粋したポストカー ドを作成。平成 24 年度にポストカードのデザインを変更。
 - ④ 熱中症について学べる動画 平成 27 年度に作成した熱中症に関して学べる動画を、引き続きインター ネット等で公開。
 - ⑤ 夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン(暫定版) 平成 27 年度に<u>夏季にイベントを開催する主催者等のための熱中症対策ガイドラインを暫定的に作成し、平成 28 年度に改訂した。</u>
- (2) 熱中症環境保健マニュアル、リーフレット、カード及び動画等の配布 地方自治体、教育機関や教育委員会等の関係機関に配付。

<作成部数の実績>

111 (741) 27 (741)								
	マニュ	リーフレッ	リーフレッ	ポスト	携帯型カー	月間ポス	DVD ①	DVD ②
	アル	ト(一般)	ト(高齢者)	カード	ド	ター	(一般)	(専門)
平成 24 年度	16,000	300,000	700,000	140,000	203,000	1	_	_
平成 25 年度	17,000	307,000	794,000	62,000	203,000	5,000	_	
平成 26 年度	58,000	571,500	943,000	93,000	391,500	5,000	_	_
平成 27 年度	45,400	1,005,000	1,050,000	194,200	795,000	42,300	_	_
平成 28 年度	39,200	873,800	1,119,000	179,350	864,000	43,500	29,800	28,540
平成 29 年度	31,900	855,700	1,205,000	242,800	888,800	52,700	18,200	18,100





(3) その他

- ① ウェブサイトでの情報提供 環境省のウェブサイト上で各資料の PDF 版を公開、スマートフォン等からも内容 の閲覧が可能。
- ② 印刷用データの提供 リーフレット等を自治体側で印刷・配布が行えるよう、希望があった自治体に対し印刷用データを提供。

3. 熱中症対策シンポジウム

熱中症対策の実施を推進するため、地方自治体職員、民生委員、一般の皆様等に向けた熱中症に関する基礎知識や対策等に係るシンポジウムを開催。

- 〇 対象者:地方自治体職員、民生委員、一般国民
- 開催日程・開催地:
 - 5月21日(日):東京、埼玉、東京(町田市)、大阪、兵庫、福岡
 - 5月22日(月):東京、栃木、埼玉、東京(町田市)、大阪、兵庫、広島、福岡、鹿 児島
 - ※ 東京会場以外はインターネットによる中継配信
 - ※ 全日程において、インターネット配信を実施。

4. イベント等の実施

① 熱中症予防強化月間関連イベント

日時:平成29年6~7月

場所:エコ・ライフフェア 2017 (代々木公園)、<u>東京スカイツリー</u>、<u>金沢</u>、<u>福岡</u> 内容: 熱中症予防に関する啓発資料、温度計付き暑中見舞いはがきの配布等

- ② 政府広報による広報活動
 - ・音声広報 CD「明日への声」平成 29 年 7 月公開予定

http://www.gov-online.go.jp/pr/media/cd/index.html

5. 東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組

平成 28 年度に改訂した「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン(暫定版)」について、引き続き暑熱環境の調査やフィードバックの収集(スポーツ競技場や大規模イベント)を行った上で「熱中症環境保健マニュアル」との統合も含めて検討、改訂予定。また、外国人に対する普及啓発の手法について検討。